

2021年12月13日

各 位

会 社 名 中小企業ホールディングス(株)
代表者名 代表取締役社長 岡 本 武 之
(コード番号 1757 東証第2部)
問合せ先 代表取締役社長 岡 本 武 之
(Tel : 03-6825-7100)

(適時開示資料の追加・訂正)

「第24回新株予約権に関する資金使途の変更に関するお知らせ」
の一部追加及び訂正についてのお知らせ

2012年12月3日に開示致しました「第24回新株予約権に関する資金使途の変更に関するお知らせ」の一部に追加及び訂正を要する箇所がありましたので、下記のとおり訂正致します。

記

1. 追加及び訂正の理由

第24回新株予約権（以下「本新株予約権」といいます。）の資金使途に関し、2021年12月3日の「第24回新株予約権に関する資金使途の変更に関するお知らせ」の開示以降、再度詳細に社内調査したところ、追加及び訂正する必要が判明しましたのでお知らせ致します。

今期第1四半期において、当社運転資金として42百万円が充当されたものとすべきであることが確認されました。その結果、当社の運転資金を95百万円から137百万円に増額、広告事業のメディアレップ業務における広告枠購入資金を400百万円から358百万円に減額し、それぞれ資金使途の変更をすることと致しました。

また、今期第2四半期において、当社による当社子会社のクリア建設(株)の事業資金として68百万円及び(株)サニーダの運転資金として1百万円の貸付、並びに当社の運転資金として91百万円が、本新株予約権の資金使途として充当されたものとすべきであることが確認されました。その結果、クリア建設(株)の事業資金として貸付に充当した金額68百万円を資金使途に追加、(株)サニーダの運転資金として貸付に充当した金額1百万円を資金使途に追加、当社の運転資金を137百万円から228百万円に増額、広告事業のメディアレップ業務における広告枠購入資金を358百万円から215百万円に減額、不動産事業における収益用不動産の取得資金を290百万円から273百万円に減額し、それぞれ資金使途の変更をすることと致しました。

これにより、今期第2四半期末時点において資金使途未定の未充当残高は182百万円（コスメティック事業におけるコスメティック商品仕入資金に充当予定の150百万円と不動産事業における収益用不動産の取得資金に充当予定で9月末の残金32百万円の合計額。）となり、この182百万円については、今期第3四半期にクリア建設(株)の事業資金として貸付に150百万円、当社運転資金として32百万円をそれぞれ資金使途として充当することと致しました。その結果、クリア建設(株)の事業資金を68百万円から218百万円に増額、当社の運転資金を228百万円から260百万円に増額し、それぞれ資金使途の変更をすることと致しました。

以上を踏まえた内容とするために追加及び訂正することと致しました。

2. 追加及び訂正の内容

【追加・訂正前】
1. 変更を行う理由

本新株予約権につきまして、2020年6月19日付け適時開示「第24回新株予約権に関する資金用途の変更に関するお知らせ」にてお知らせしましたように、当社子会社であるクレア(株)が(株)ジュールコスメティックスと売買基本契約を締結(2020年6月3日付)し、その後、クレア(株)が同社の新型コロナウイルス対策商品の販売を決定したことにより、その仕入資金の確保が必要になったことから、本新株予約権の発行価額及び行使価額を合わせた資金用途として、当社が子会社であるクレア(株)に対して融資した資金を原資として同社が行うコスメティック事業のコスメ商品仕入資金に充当する200百万円の内、50百万円をコロナ対策商品の仕入資金に充当することとし、この時点で、コスメ商品仕入資金への充当予定額は150百万円となっております。

その後、当社は、2020年8月21日付けで本新株予約権の取得条項に則り、割当先であったオリオン1号投資事業有限責任組合の保有する未行使分の本新株予約権215,274個を買い取り、その後、同年9月28日開催の当社取締役会決議に基づき、(株)SEED(東京都渋谷区恵比寿西一丁目14番9号、代表取締役 猪俣 秀明)に43,485,348円(本新株予約権1個当たり202円)で、第三者割当による自己新株予約権の処分を行いました。この結果、当該処分に係る諸費用(3,375,097円)を差引いた自己新株予約権の処分による収入40,110,251円が生じたことから、本新株予約権の発行時におけるその発行価額及び行使価額の合計額に係る差引手取概算額(947,501,664円)に当該処分による収入を加えた差引手取概算額は987,611,915円となり、当該金額の内、当社が当社子会社であるクレア(株)に対して融資した資金を原資として同社が行う不動産事業の収益用不動産取得資金に290百万円(支出予定時期2020年9月～2021年8月)、当社運転資金に95百万円(支出予定時期2020年9月～2021年8月)に充当することに変更しております。当該事項については、2020年9月28日付け適時開示「第三者割当による自己新株予約権の処分に関するお知らせ」(注)をご参照ください。

その後、当社が2021年4月20日にその保有するクレア(株)の株式を第三者に譲渡したことにより、資金用途におけるコスメティック事業としてのクレア(株)のコスメ商品仕入資金150百万円及び不動産事業としてのクレア(株)の収益用不動産の取得資金290百万円の内49百万円が充当されていない(従って、当社からクレア(株)に対する199百万円の融資が実行されていない)状況において、当該199百万円が未充当となっております。

当社としては、未充当の資金の当社及び当社グループにとって企業価値向上に資する有益な活用方法として、当社子会社であるクレア建設(株)の下請業者への支払資金として貸付けることとし、本年10月以降、充当することと致しました。

以上のようなことから、当社は未充当の資金用途の変更に至ったため、その変更を決議し、お知らせすることと致しました。

(注) 当該適時開示の際の諸費用は、3,200,000円(登記関連費用1,300千円、新株予約権の価値評価費用1,500千円、弁護士費用300千円及びその他事務費用100千円)とありますが、その後、実際の支払い(消費税込み)の結果、諸費用は3,375,097円となっております。

2. 変更内容

変更箇所は_____を付して表示しております。

(1) 変更前の本新株予約権の発行の資金用途(2020年9月28日時点)

具体的な用途	金額	支出予定時期
① 不動産事業		
当社子会社であるクレア(株)への貸付	290百万円	2020年9月

	(当該子会社である使途：収益用不動産の取得資金)		～2021年8月
② コスメティック事業			
	当社子会社であるクレア(株)への貸付 (i. 当該子会社における使途：コスメティック商品仕入資金) (ii. 当該子会社における使途：新型コロナウイルス対策商品仕入資金)	200百万円 (150百万円) (50百万円)	2020年9月 ～2021年8月

(2) 変更後の本新株予約権の発行の資金使途

具体的な使途	金額	支出予定時期
① 不動産事業		
当社子会社であるクレア(株)への貸付 (当該子会社である使途：収益用不動産の取得資金)	241百万円	2020年9月 ～2021年8月
② コスメティック事業		
当社子会社であるクレア(株)への貸付 (i. 当該子会社における使途：コスメティック商品仕入資金) (ii. 当該子会社における使途：新型コロナウイルス対策商品仕入資金)	50百万円 (0円) (50百万円)	2020年9月 ～2021年8月
③ 建設事業		
当社子会社であるクレア建設(株)への貸付 (当該子会社における使途：下請業者への支払資金)	199百万円	2021年10月 ～2021年12月

(注) 具体的な使途の①不動産事業290百万円の内、49百万円及び、②コスメティック事業200百万円の内 i. コスメティック商品仕入資金150百万円が未充当であり、未充当の合計額199百万円を③建設事業としてクレア建設(株)に貸付致します。

【追加・訂正後】

1. 変更を行う理由

本新株予約権につきまして、2020年6月19日付け適時開示「第24回新株予約権に関する資金使途の変更に関するお知らせ」にてお知らせしましたように、当社子会社であるクレア(株)が(株)ジュールコスメティクスと売買基本契約を締結(2020年6月3日付)し、その後、クレア(株)が同社の新型コロナウイルス対策商品の販売を決定したことにより、その仕入資金の確保が必要になったことから、本新株予約権の発行価額及び行使価額を合わせた資金使途として、当社が子会社であるクレア(株)に対して融資した資金を原資として同社が行うコスメティック事業のコスメティック商品仕入資金に充当する200百万円の内、50百万円をコロナ対策商品の仕入資金に充当することとし、この時点で、コスメティック商品仕入資金への充当予定額は150百万円となっております。

その後、当社は、2020年8月21日付けで本新株予約権の取得条項に則り、割当先であったオリオン1号投資事業有限責任組合の保有する未行使分の本新株予約権215,274個を買入取得し、その後、同年9月28日開催の当社取締役会決議に基づき、(株)SEED(東京都渋谷区恵比寿西一丁目14番9号、代表取締役 猪俣 秀明)に43,485,348円(本新株予約権1個当たり202円)で、第三者割当による自己新株予約権の処分を行いました。この結果、当該処分に係る諸費用

(3,375,097円)を差引いた自己新株予約権の処分による収入40,110,251円が生じたことから、本新株予約権の発行時におけるその発行価額及び行使価額の合計額に係る差引手取概算額

(947,501,664円)に当該処分による収入を加えた差引手取概算額は987,611,915円となり、当該金額の内、当社が当社子会社であるクレア(株)に対して融資した資金を原資として同社が行う不動産事業の収益用不動産の取得資金に290百万円(支出予定時期2020年9月～2021年8月)、当社運転資金に95百万円(支出予定時期2020年9月～2021年8月)に充当することに変更しております。当該事項については、2020年9月28日付け適時開示「第三者割当による自己新株予約権の処分に関するお知らせ」(注)をご参照ください。

その後、本新株予約権の資金使途に関し、詳細に社内調査したところ今期第1四半期において、当社運転資金として42百万円が充当されたものとすべきであることが確認されました。その結果、当社の運転資金を95百万円から137百万円に増額、広告事業のメディアレップ業務における広告枠購入資金を400百万円から358百万円に減額し、それぞれ資金使途の変更をすることと致しました。

また、今期第2四半期において、当社による当社子会社のクレア建設(株)の事業資金として68百万円及び(株)サニーダの運転資金として1百万円の貸付、並びに当社の運転資金として91百万円が、本新株予約権の資金使途として充当されたものとすべきであることが確認されました。その結果、クレア建設(株)の事業資金として貸付に充当した金額68百万円を資金使途に追加、(株)サニーダの運転資金として貸付に充当した金額1百万円を資金使途に追加、当社の運転資金を137百万円から228百万円に増額、広告事業のメディアレップ業務における広告枠購入資金を358百万円から215百万円に減額、不動産事業における収益用不動産の取得資金を290百万円から273百万円に減額し、それぞれ資金使途の変更をすることと致しました。

これにより、今期第2四半期末時点において資金使途未定の未充当残高は182百万円(コスメティック事業におけるコスメティック商品仕入資金に充当予定の150百万円と不動産事業における収益用不動産の取得資金に充当予定で9月末の残金32百万円の合計額。)となり、この182百万円については、今期第3四半期にクレア建設(株)の事業資金として貸付に150百万円、当社運転資金として32百万円をそれぞれ資金使途として充当することと致しました。その結果、クレア建設(株)の事業資金を68百万円から218百万円に増額、当社の運転資金を228百万円から260百万円に増額し、それぞれ資金使途の変更をすることと致しました。

以上のようなことから、当社は本新株予約権における手取金の使途及びその内訳並びに金額、支出予定時期の変更が必要となったため、その変更を決議し、お知らせすることと致しました。

- (注) 当該適時開示の際の諸費用は、3,200,000円(登記関連費用1,300千円、新株予約権の価値評価費用1,500千円、弁護士費用300千円及びその他事務費用100千円)とありますが、その後、実際の支払い(消費税込み)の結果、諸費用は3,375,097円となっております。

2. 変更内容

変更箇所は_____を付して表示しております。

(1) 変更前の本新株予約権の発行の資金使途(2020年9月28日時点)

具体的な使途	金額	支出予定時期
① 広告事業		
当社子会社であるクレアスタイル(株)への貸付 (当該子会社における使途：メディアレップ業務における広告枠購入資金)	400百万円	2020年9月～2021年8月
② コスメティック事業		
子会社であるクレア(株)への貸付 (i. 当該子会社における使途：コスメティック商品仕入資金) (ii. 当該子会社における使途：新型コロナウイルス対策商品)	200百万円 (150百万円) (50百万円)	2020年9月～2021年8月

仕入資金)		
③ 不動産事業		
当社子会社であるクレア(株)への貸付 (当該子会社における用途：収益用不動産の取得資金)	290百万円	2020年9月 ～2021年8月
④ 当社運転資金		
本社経費（人件費、地代家賃、旅費交通費等の諸経費） に係る費用	95百万円	2020年2月 ～2021年8月

(2) 変更後の本新株予約権の発行の資金用途

具体的な用途	金額	支出予定時期
① 広告事業		
当社子会社であるクレアスタイル(株)への貸付 (当該子会社における用途：メディアレップ業務における広告枠購入資金)	215百万円	2020年9月 ～2021年8月
② コスメティック事業		
当社子会社であるクレア(株)への貸付 (i. 当該子会社における用途：コスメティック商品仕入資金) (ii. 当該子会社における用途：新型コロナウイルス対策商品仕入資金)	50百万円 (0円) (50百万円)	2020年9月 ～2021年8月
③ 不動産事業		
当社子会社であるクレア(株)への貸付 (当該子会社における用途：収益用不動産の取得資金)	241百万円	2020年9月 ～2021年8月
④ 当社運転資金		
本社経費（人件費、地代家賃、旅費交通費等の諸経費） に係る費用	260百万円	2020年2月 ～2021年11月
⑤ 建設事業		
当社子会社であるクレア建設(株)への貸付 (当該子会社における用途：下請業者への支払資金及び運転資金)	218百万円	2021年7月 ～2021年11月
⑥ 子会社運転資金の貸付		
当社子会社である(株)サニーダへの貸付 (当該子会社における用途：運転資金)	1百万円	2021年8月

以上